

令和3年度 横浜市立山田小学校 学校経営グランドデザイン

【子ども像】

知 自ら学び、よく考え、よりよく解決する子
 徳 自分やまわりをみつめ、心豊かに生活できる子
 体 心と体を鍛え、心身共に健全な子
 公 「ひと」と「まち」とのふれあいを大切にし、
 共に生きる子
 開 社会の変化に関心をもち、未来をみつめる子

【学校教育目標】

自分がすき
 友だちがすき
 まちがすき
 進んで学ぶ
 山田の子

【学校像】

笑顔にあふれ、充実感のある学校
 信頼と協力のある学校

【教師像】

一丸となって連携しながら個々の力を
 発揮し、組織を活性化する教師

カリキュラム
 マネジメント

50周年事業に関わる
 教育活動の充実

スーパーレインボー
 山田っ子

■新学習指導要領全面实施
 2年目のカリキュラム・マネ
 ジメント～創立50周年に関わ
 る教育活動の創造（生活科・総
 合的な学習の時間）

■チーム学年経営
 （一部教科分担制）
 ・学力向上（授業改善）
 ・児童の心の安定（複数の教職
 員の関わり）
 ・働き方改革
 ・1年生スタートカリキュラム

■ICT活用
 ・一人一台の電子端末の活用
 ・ICTを活用した授業
 ・プログラミング授業
 ・ICTを用いた発信
 ・環境整備
 （GIGAスクール構想）

■多様なニーズに応じた教育
 ・特別支援教室実践推進校
 ・個別的教育支援計画・個別の
 指導計画の作成
 ・合理的な配慮

■各プランの確実な取組
 ・学力向上アクション
 ・豊かな心の育成推進
 ・体育・健康

■いじめの防止・早期解決
 ・児童アンケートの実施と対応

■保護者・地域連携
 ・学校評価
 ・山田小まち懇
 ・東山田中ブロック学校運営協
 議会
 ・社会に開かれた教育課程

横浜市立 山田小学校		令和3年度版 中期学校経営方針		（令和元～3年度）	
学校 教育 目標	◎ 自分がすき 友だちがすき まちがすき 進んで学ぶ 山田の子 知 自ら学び、よく考え、よりよく解決する子 徳 自分やまわりをみつめ、心豊かに生活できる子 体 心と体を鍛え、心身共に健全な子 公 「ひと」と「まち」とのふれあいを大切にし、共に生きる子 開 社会の変化に関心をもち、未来をみつめる子	学校 概要	創立 50 周年 学校長 副校長 2 学期制 一般学級 個別支援学級 児童生徒数: 人 主な関係校: 東山田中学校	教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック 東山田中学校 山田小学校 北山田小学校 東山田小学校
中期 教育 目標	○ 学校教育目標を実現するため、笑顔にあふれ充実感のある学校づくりをめざします。 ・児童一人ひとりが、自己目標の達成を実感できる授業づくりを推進し、学力の向上を図ります。 ・児童一人ひとりが、山田小学校の一員であることを自覚できるように望ましい集団生活を営んでいきます。 ・小中一貫教育推進ブロックや家庭・地域・関係機関と連携し、信頼・協力のある学校づくりを進めていきます。 ・教職員が一丸となって連携しながら個々の力を発揮し、組織を活性化した学校運営に取り組んでいます。	重点取組分野	具体的取組	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組	自分を高め、互いを認め合い、人とつながる児童・生徒を育みます 中学校ブロック校の教職員の共通理解のもと、児童一人ひとりの存在をしっかりとら ため、よきやよいを認め合い、学校内外の人とのかかわりを大切にした教育活動に取り 組めます。
生きて はたらく知	①主体的・対話的に学習が行えるよう授業をデザインし、学び合うことで課題を解決していけるようにしていく。②ICT機器を効果的に使用し、児童の学びの一助としていく。③自分の思いをもつための時間を保障し、示す、話す・聞く、書く、描くなどの表現活動を大切にしていける。	豊かな心	①道徳の授業の公開を行う。②授業での主体的・対話的な学びや行事などを通して、できた、わかったなどの成功体験を積み、自尊感情を育てる。③家庭や地域と連携し、共に挨拶について考え、場に応じた挨拶ができるようにする。④人権週間、授業等を通して自他を大切にすることを育てる。	健康な心	①校1実践運動の体ほぐし運動を通して、全校で体力づくりに取り組む。年間を通じ、中休みや体育の授業を活用して行い継続的に取り組む。②一人ひとりに多くの運動経験をたせたり、よりよい生活習慣を築いたりすることができるように、児童運動委員会や学校保健委員会を中心に活動に取り組む。
いじめへの対応	①児童情報や学校のきまりを共通理解して指導にあたり、個に応じた指導についても共有する。②1月1回の定期開催に加え必要に応じて直ちにいじめ防止対策委員会を開く。③いじめに関するアンケートを年2回行い、児童の様子や心情を把握したり教育相談を行ったりして解決に向けて力を尽くす。	地域連携	①1校1実践運動の体ほぐし運動を通して、全校で体力づくりに取り組む。②センターチームを中心とした研修を通して協力的に指導力の向上を図る。③学校運営組織をより効果的なものにするため、連携・協力し、都度改善していくようにする。④グループウェアを効果的に使用する。	人財育成・組織運営（働き方改革）	①授業研究や教科分担を推進し、専門性を高めていく。②メンターチームを中心とした研修を通して協力的に指導力の向上を図る。③学校運営組織をより効果的なものにするため、連携・協力し、都度改善していくようにする。④グループウェアを効果的に使用する。

【9年間で育てる子ども像（東山田中ブロック）】

自分を高め、互いを認め合い、人とつながる児童生徒

WITH コロナ

感染症の理解と
 感染防止行動

やくそくを
 みんなでまもって
 たのしいがっこう
 コロナウイルスに
 うちかとう！

- 「山田小学校新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」継続
- 「山田小学校新しい生活様式」継続
- ホームページ・臨時学校・学年だより等での情報発信
- 子どもの社会的スキル横浜プログラム
- 「新しい生活様式」等の放送朝会での一斉児童指導



横浜教育ビジョン 2030

「自ら学び、社会とつながり ともに未来を創る人」

知・徳・体・公・開

多様性を尊重し、つながりを大切にした教育を推進

第3期横浜市教育振興基本計画（H30年度～R4年度）

山田小学校の50周年
 マスコット
 「レインボーフレンズ」
 たくましく
 協力
 優しい
 健康
 明るく
 楽しい
 元気